主人公を替えてリライトし、書いた作品を読み合おう【評価表】

● リライト作品を読みあって、評価しあおう。　二年　組　号（　　）

氏名							
【例】○○さん							
評価の観点 とても工夫している ◎ 工夫している ○ 工夫が見つけられなかった 空欄	Ⅰ 主人公の心情を書いているか。	◎					
	Ⅱ 出来事を主人公の視点から書いているか。	◎					
	Ⅲ 表現の仕方をまねているか。	○					
まねしたいと思うようなよいところ ※表現の工夫とその根拠		「えびフライ」を書き出しに使っているところが、小説の最初の部分と対応していて、遠く離れて暮らす父親も、家族のことを思っていることが分かってよかった。					
アドバイス		父親の会話の部分は、本文では全部方言で書かれていたので、できれば全部方言で書いた方がよいと思う。（方言辞典が図書室にあります。）					